

「彩来る人！魅せる技」

2010年度精密工学会春季大会行事のお知らせ

- I. 期 日 平成22年3月16日(火)～18日(木)
- II. 会 場 学術講演会 埼玉大学 (さいたま市桜区下大久保255)  
大会事務局受信専用電話 090-3507-1791  
懇親会 同キャンパス内 第2食堂

III. 行事および日程 (最新の大会プログラムはホームページにて公開いたします)

	8:40	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
3月16日 (火)	学術講演・オーガナイズドセッション (A～H室, J～O室)			学術講演・オーガナイズドセッション (A～H室, K～O室)									
	シンポジウム 「超砥粒ホイールによる研削—過去, 現在, そして未来へ」 (I室)												
	シンポジウム 「これからの技能伝承と技術教育のあり方を考える」 (P室)												
	シンポジウム 「内部構造を明らかにする可視化・計測技術の 現状と今後の進展」(J室)												
	学生会員卒業研究発表講演会 (Q室, R室)			学生会員卒業研究発表講演会 (Q室, R室)							Affiliate 認定式 (教養教育1 号館 3階301 号室)		
	機器展示・カタログ展示(教養教育1号館2階 201, 203号室)												
3月17日 (水)	学術講演・オーガナイズドセッション (A～H室, J～M室, P～R室)												
	評議員 会 議 (教養教育 1号館3階 301号室)			通常総会 および 贈賞式 (教養教育1号 館 3階301号 室)			特別講演 「ホンダ ジェットの 開発経緯」 荒木純一 氏 (教養教育1号 館 3階301号 室)			懇親会 (同キャンパス内 第2食堂)			
	第4回国際マイクロメカニズムコンテスト(予選) (第21回マイクロメカニズムイベント) (N室, O室)												
	先端技術紹介セッション (I室)												
	機器展示・カタログ展示(教養教育1号館2階 201, 203号室)												
3月18日 (木)	学術講演・オーガナイズドセッション (A～H室, J～L室, O室)			学術講演・オーガナイズドセッション (A～H, J～K室)									
	シンポジウム 「ブレイクスルーを生み出す次世代アクチュエータ」 (I室)												
	第4回国際マイクロメカニズムコンテスト(本選) (第21回マイクロメカニズムイベント) (教養教育1号館3階 301号室)												
	機器展示・カタログ展示 (教養教育1号館2階 201, 203号室)												

シンポジウム

- ・「超砥粒ホイールによる研削—過去, 現在, そして未来へ」 3月16日(火) 9:30～17:30 教養教育1号館2階 202号室(I室)
- ・「これからの技能伝承と技術教育のあり方を考える」 3月16日(火) 10:00～16:10 教養教育1号館1階 106号室(P室)
- ・「内部構造を明らかにする可視化・計測技術の現状と今後の進展」 3月16日(火) 13:00～16:50 教養教育1号館2階 204号室(J室)
- ・「ブレイクスルーを生み出す次世代アクチュエータ」 3月18日(木) 10:00～16:40 教養教育1号館2階 202号室(I室)

Affiliate認定式 3月16日(火) 15:30～16:30 教養教育1号館3階 301号室

先端技術紹介セッション 3月17日(水) 10:00～14:00 教養教育1号館2階 202号室(I室)

通常総会および贈賞式 3月17日(水) 14:50～16:10 教養教育1号館3階 301号室  
通常総会および名誉会員推薦, フェロー認定, 論文賞・沼田記念論文賞・研究奨励賞・高城賞・賛助感謝状の贈賞を行います。

特別講演

「ホンダジェットの開発経緯」 荒木 純一 氏 (埼玉県産業技術総合センター 総長)  
3月17日(水) 16:20～17:20 教養教育1号館3階 301号室

#### IV. 大会参加申込みについて

1. 大会参加費
- |          |  |
|----------|--|
| 正会員・賛助会員 | 8000 円 (講演論文集 CD-ROM, アブストラクト集含む)                  |
| 非会員      | 14000 円 (講演論文集 CD-ROM, アブストラクト集含む)                 |
| 学生会員     | 無 料 (講演論文集 CD-ROM は別途, 入会手続きの済んでない学生は非会員扱いとなります)   |
| 講演発表者    | 無 料 (参加費は講演申込金に含む. 正会員の講演 1 件目には講演論文集 CD-ROM 代も含む) |
- <注>大会参加費にはシンポジウム参加費も含まれていますが, 資料は別途ご購入ください。  
なお, 懇親会のみご参加の方は大会参加費は必要ありません。  
<注>大会のプログラムは精密工学会ホームページおよび3月号会告に掲載します。
2. シンポジウム参加費
- <注>シンポジウムのみご参加の場合は, 下記費用となります。
- |          |   |
|----------|---|
| 正会員・賛助会員 | 7000 円 (シンポジウム資料含む)                         |
| 非会員      | 10000 円 (シンポジウム資料含む)                        |
| 学生会員     | 無 料 (シンポジウム資料は別途, 入会手続きの済んでない学生は非会員扱いとなります) |
3. 講演論文集 CD-ROM 1部 正会員・賛助会員・学生会員 5000 円, 非会員 9000 円
4. シンポジウム資料
- 下記テーマで正会員・賛助会員・学生会員 4000 円, 非会員 5000 円
- ・「超砥粒ホイールによる研削—過去, 現在, そして未来へ」
  - ・「これからの技能伝承と技術教育のあり方を考える」
  - ・「内部構造を明らかにする可視化・計測技術の現状と今後の進展」
  - ・「ブレイクスルーを生み出す次世代アクチュエータ」
5. 講演論文集 CD-ROM, シンポジウム資料の送付について
- 事前申込締切日までに申し込まれた場合は, 参加不参加にかかわらず事前に送付いたします。  
締切日以降に申し込まれた場合は, 当日会場でお渡しするか, 大会終了後の郵送になりますので事前の申込みをお勧めします。  
大会当日講演論文集 CD-ROM のプリントアウトサービスは行いませんので, ご了承ください。なお, アブストラクト集を当日総受付でお渡しいたします。
6. 懇親会
- 日 時:平成 22 年 3 月 17 日 (水) 18:00 ~ 20:00 (17:30 受付開始)  
会 場:埼玉大学 第 2 食堂  
内 容:参加者相互の交流・親睦を深める場としてご活用ください (立食パーティー形式)。  
みなさまのご参加をお待ちしております。  
参加費:5000 円 (同伴者はご招待), 若手研究者・技術者 (35 歳以下) 3000 円  
<注>参加申込は「8. 申込方法」によります。
7. 事前申込締切
- 平成 22 年 2 月 19 日 (金) 必着  
<注>締切日を過ぎた場合は, 当日申込みも可能です。講演論文集 CD-ROM およびシンポジウム資料は当日販売も行いますが, 売れ切れの際はご容赦ください。
8. 申込方法
- 原則としてインターネットにより承っておりますが, 郵便, FAX でも可能です。  
(1) インターネット:精密工学会ホームページアドレス  
<http://www.jspe.or.jp>  
なお, 講演論文集 CD-ROM・シンポジウム資料・懇親会のみご希望の場合も上記と同様です。  
(2) 郵便・FAX:次ページ掲載の申込書に必要事項を記入のうえお送り下さい。
9. 送金方法
- 現金書留・郵便為替・銀行振込をご利用ください。  
(1) 現金書留:参加申込書に現金を添えてお申し込みください。  
(2) 郵便為替および銀行振込  
申込受付後, 請求書と郵便局専用振込用紙を送付いたします。  
銀行振込の方は請求書番号, 振込月日, 金額を経理係まで必ずご一報下さい。また, お振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。  
郵便為替:00180-3-6115, 社団法人精密工学会  
銀行振込:みずほ銀行 九段支店, 普通預金, 口座番号 8047788,  
社団法人精密工学会 (セイミツコウガツカイ)  
なお, 大会当日に現金にてお支払いいただく場合は, お申込時にその旨をご連絡ください。
10. 申込先
- (社) 精密工学会 大会係  
〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-5-9 九段誠和ビル内

電話：03-5226-5191, FAX:03-5226-5192, メールアドレス :jspe\_taikai@jspe.or.jp

ホームページ : <http://www.jspe.or.jp>

## V. その他

1. 昼食 大学構内の食堂、売店が利用できます。また大学周辺にも食堂がありますのでそちらもご利用ください。
2. 駐車場 会場およびその周辺には駐車場がありませんので、車でのご来場はできません。
3. 宿泊 学会として宿泊のお世話はいたしません。ご自身で手配してください。
4. 学生会員卒業研究発表講演会  
詳細プログラムは3月号会告に掲載します。